

質疑・回答書

告示番号		豊中市上下水道局告知第50号	件 名	平成29年度庄内下水処理場水処理設備更新工事
No	質疑事項			回 答
1	撤去機器の重量をご教示ください。			No.2・3・4最終沈殿池汚泥かき寄機(前槽) 14.00t/台 No.2・3・4最終沈殿池汚泥かき寄機(横槽) 3.60t/台 No.2・3・4最終沈殿池汚泥かき寄機(後槽) 15.80t/台 No.2・3・4汚泥引抜テレスコープ弁 0.58t/台 No.1・2スカム移送ポンプ 0.35t/台 No.5・6スカム移送ポンプ 0.36t/台 No.7・8スカム移送ポンプ 0.64t/台 No.1スカム中継タンク 2.10t/台 No.3スカム中継タンク 3.40t/台 No.4スカム中継タンク 2.10t/台 No.3・4・5スカム除去弁 0.18t/台
2	仮設費(積上)について、仮設ポンプリース・制御盤の費用は計上されていますが、電源は無償貸与いただけるものと考えてよろしいですか。無償貸与いただける場合、使用可能な電源容量をご教示願います。 また、仮設配管の口径、材質は特に指定ないものと考えて宜しいですか。			電源は無償貸与いたします。 使用可能電源容量は3φ-3W440V100Aまでです。 仮設配管の口径については、特記仕様書記載の流量を送れる仕様であれば指定いたしません。材質について送水先の水質に影響しないものであれば指定いたしません。
3	配管(SUS304TP)のうち、既設サポートを流用する箇所がありましたら、口径毎の施工数量(参考)をご教示いただけないでしょうか。			既設サポートを流用する箇所はありません。 詳細については受注後の協議によります。
4	工事期間中の初沈・反応槽・終沈の同時水路停止可能池数をご教示ください。 ・No.1～8初沈(スカム管、壁貫通部はつり) ・No.1～4反応槽出口水路(防食塗装) ・No.2～4終沈(機械設備撤去更新)			No.1～8初沈 : 2池停止可能 No.1～8反応槽出口水路 : 2水路停止可能 No.2～4終沈 : 1池停止可能 ※停止可能な反応槽流出水路は最終沈殿池に対応する2水路です。(例: No.1最終沈殿池に対応するのはNo.1・2反応槽流出水路となります。ただし、No.1・2反応槽流出水路の工事中にNo.1最終沈殿池以外の池の停止は不可能です。)